

1学期間、大変お世話になりました

今日で、1学期が終わります。この間、保護者・地域の皆様には、様々な面で子どもたちと学校を支えていただき、誠にありがとうございました。おかげ様で、様々な取り組みを充実させることができました。



それぞれの子に、この1学期にがんばったことや手応えを感じたことがあったと思います。思いやりの心を持って友達を大事にしたり、やるべきことにきちんと向き合ったり、自分がいけないと思うことに進んで取り組んだりする姿が数多くありました。その姿をととても頼もしく思いましたし、これからも子ども達のよさを支えていかねばと思います。

終業式でお話したこと

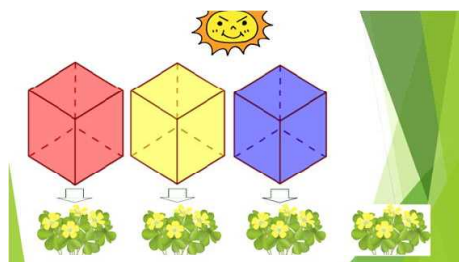


明日から夏休みが始まります。きっと一人一人、夏休みに頑張りたいことや、やってみたいことがあると思います。今日は校長先生が、小学生の時の夏休みに取り組んだことを紹介します。この植物は、カタバミと言います。よく見ると、学校のあちらこちらに生えています。クローバーと似ていますが、違いがわかりますか(写真で対比)。花の形や色も違います。小さな黄色い花を目印に探してみてください。



このカタバミは不思議な草で、私たちが眠るとき目をつむるみたいに、夜に葉を閉じます。そして朝になると、お日様を浴びるために再び開きます。そこで校長先生は考えました。もし、お日様の光が少ししか届かないようになれば、昼間でも葉は閉じたままかもしれない…。そう思い、こんな実験をしました。赤・黄・青のセロファンを貼った四角い箱を、カタバミにかぶせました。そして葉が開くか一日を観察しました。

さあこの中に、セロファンをかぶせても葉が開いたカタバミがあります。どの色だと思いませんか(挙手)。黄色は1番葉が開きましたが、ただ赤も青も、黄色程ではありませんが葉が開きました。あまり結果ははっきりしませんでした。カタバミは、お日様の光が弱くても、葉が開くことがわかりました。自分がはてなと思うことを調べるのは、とても楽しかったです。



さて、今回皆さんにお話しするためにカタバミことを調べていたら、他にも秘密があることが分かりました。そこで、もう一度カタバミの研究をしました。大人の自由研究です。

1つ目。カタバミの葉で、10円や100円などのお金をこすると…、きれいになるそうです。本当かどうか、確かめました。これは校長先生の財布に入っていた10円です。平成15年と書いてあるから、今から20年位前に作られました。それをこんな風にカタバミの葉でこすってみました。その結果です。新品とはいかなけれど、新しいお金の色が蘇りました。難しい言葉ですが、カタバミには「シュウ酸」というものが入っていて、それがお金をきれいするそうです。「シュウ酸」は、ほうれん草等にも含まれます。



2つ目の研究。この部分を、子房といいます。子房は、中に種が入っている、殻(から)です。オクラみたいな形です。でも、オクラよりずっと小さくて2センチ位です。この子房の秘密を調べました(映像)。この子房には種を遠くに飛ばす力があります。どのくらい飛ぶか、測ってみました。一番飛んだのは、ここです。計ってみると、58センチでした。カタバミは、なぜ種を遠くに飛ばすかわかりますか(やりとり)。生き残るための知恵がカタバミにはあるようです。こうして調べると、普段、見過ごしてしまう植物にすごい力があることが分かり、親しみが湧きました。



さあ、これから夏休みが始まります。夏休みは、自分が調べてみたいこと、やってみたいことができるチャンスです。ぜひ、夏休みにしかできないことに取り組んでみてください。

命を大事にする



朝、玄関掃除をしていると、1年生の子が手伝ってくれました。その子は、アリを見つけます。私(宮坂)は、きりがないので、いつも一緒に掃いてしまいます。でもその子は、手で四角をつくり、手の甲に載せて、別の場所に運びます。効率が勝って、私はやっぱり掃いてしまいます。命を大事にする子どもの姿。本当にすごいと思います。



お願い

○夏休みに向けて、各学年で学習の振り返りや休みの準備を進めてきました。楽しく、有意義な休みになればと思います。以下の点について子ども達と確認しましたが、ご家庭でもお子さんにご確認いただければ幸いです。

- ・自転車にのるときは、ヘルメットをかならずかぶります。
- ・道路では、左右をよく見てわたります。
- ・不審者に出会ったときは、大きな声で助けをもとめたり、近くの家へかけこんだりします。
- ・川の近くなど、あぶない場所ではあそびません。
- ・火遊びはしません。